

盛岡市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間
平成30年度(2018)～平成39年度(2027)

盛岡市は、北上川と雫石川、中津川などが交わり、岩手山や姫神山といった象徴的な山並みを見ることができる、豊かな水と緑に囲まれた都市である。

近世には南部氏により盛岡城と城下町の整備が進められ、明治維新以降も城下町の構造を基盤としながら発展を続け、重層的な歴史と生活文化を感じることができる建造物や行事、産業が継承されている。

市内には、史跡盛岡城跡や岩手銀行旧本店本館、旧第九十銀行本店本館を中心とした地区には数多くの歴史的建造物が残されているほか、さんさ踊りや盛岡八幡宮とその周辺の寺院で行われる四季折々の祭礼行事に加え、南部鉄器に代表される伝統産業等が伝承されており、周辺市街地と一体となって、盛岡市の良好な歴史的風致を形成している。

1. 盛岡さんさ踊りにみる歴史的風致

城下町の周辺では、三ツ石神社境内の花崗岩の巨石と、「岩手」の起りの伝承にちなんだ「さんさ踊り」が、江戸時代から続く盆踊りとして、地域の寺社等で活動が継承されている。

さんさ踊りは、市民の努力により、盛岡市を代表する郷土芸能として発展を続けており、親しみのある歴史的風致を形成している。



さんさ踊り
三本柳さんさ踊り



さんさ踊りパレード

2. 盛岡八幡宮とその周辺の祭りにみる歴史的風致

南部家の氏神として建立された「盛岡八幡宮」は、盛岡市とその周辺に住む人々の信仰の対象として、現在も多くの参拝客が訪れる。

盛岡八幡宮とその周辺では、「盛岡八幡宮の山車行事」や「流鏝馬神事」、「チャグチャグ馬コ」、「裸参り」といった江戸時代から続く祭礼行事が、地域の人々の手により継承されており、祭礼や行事が行われる沿道周辺には良好な歴史的風致が形成されている。



盛岡八幡宮の山車行事



裸参り

3. 水と関わる暮らしにみる歴史的風致

江戸時代に、治水・灌漑を目的として造られ、明治期に公園として整備された「高松の池」や、明治期の洪水後に造られた中津川の石組護岸は、市民の手によって環境保全の取り組みが続けられている。

また、北上川を舞台とした送り盆の行事である「舟っこ流し」が、江戸時代から続いているほか、なつやらの鉦屋町に残る共同井戸は、地域の人々の手によって維持管理が続けられており、水資源を活かした盛岡市固有の歴史的風致を形成している。



舟っこ流し



たいじしみず
大慈清水

4. 盛岡の伝統産業にみる歴史的風致

周辺の自然と城下町に集まる物資を活用した産業として、江戸時代から続く名産品「南部鉄器」、良質な地下水を活用した「清酒」、身近な食材を楽しく食べられるように発案された「わんこそば」などがある。

盛岡市の中心市街地では、これらの伝統産業と歴史的な建造物が一体となって、良好な歴史的風致が形成されている。



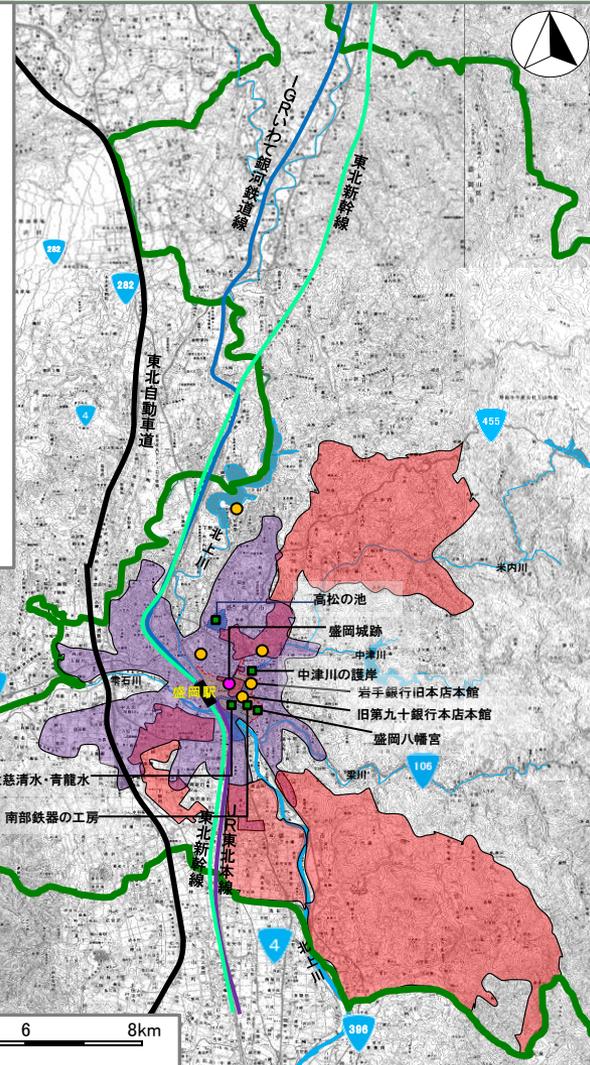
南部鉄器の生産



わんこそば



- 凡 例
- 国指定史跡
 - 国重要文化財
 - 未指定の歴史的建造物
 - 盛岡さんさ踊りにみる歴史的風致
 - 盛岡八幡宮とその周辺の祭りにみる歴史的風致
 - 水と関わる暮らしにみる歴史的風致
 - 盛岡の伝統産業にみる歴史的風致
 - 市境界



盛岡市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称と面積
盛岡市歴史的風致維持向上区域
約890ha

重点区域は、盛岡市固有の歴史的風致が重なり合い、国指定文化財や景観重要建造物、保護庭園などの歴史的価値の高い建造物が集中し、歴史と伝統を反映した人々の活動が現在も継承され、それらが一体となって盛岡市らしい風情を醸し出し、良好な環境を形成している区域とする。

重点区域においては、歴史的建造物の所有者等の理解と協力を得ながら、保存や利活用を推進するなど、地域の歴史資源を活用しながら、市民の意識向上につながる施策を展開していく。

(1)歴史的建造物の維持保全に関連する事業

1-1 旧第九十銀行本店本館保存修理事業

○重要文化財である旧第九十銀行本店本館（もりおか啄木・賢治青春館）を適切に維持管理するとともに、建造物の修復整備を行う。



旧第九十銀行本店本館

1-2 歴史的風致形成建造物保存整備事業

○紺屋町番屋、石川啄木新婚の家について、維持保全と利活用の推進を図るため、建造物の改修を行う。



紺屋町番屋

1-3 歴史的風致形成建造物維持管理事業

○市所有の歴史的建造物を、歴史的風致形成建造物に指定し、保存整備や活用事業を推進する。



旧覆馬場練兵場

1-4 歴史的風致形成建造物修理・修景事業

○民間が所有する、歴史的風致形成建造物に指定した建造物の外観等の修理・修景に対して支援を行う。



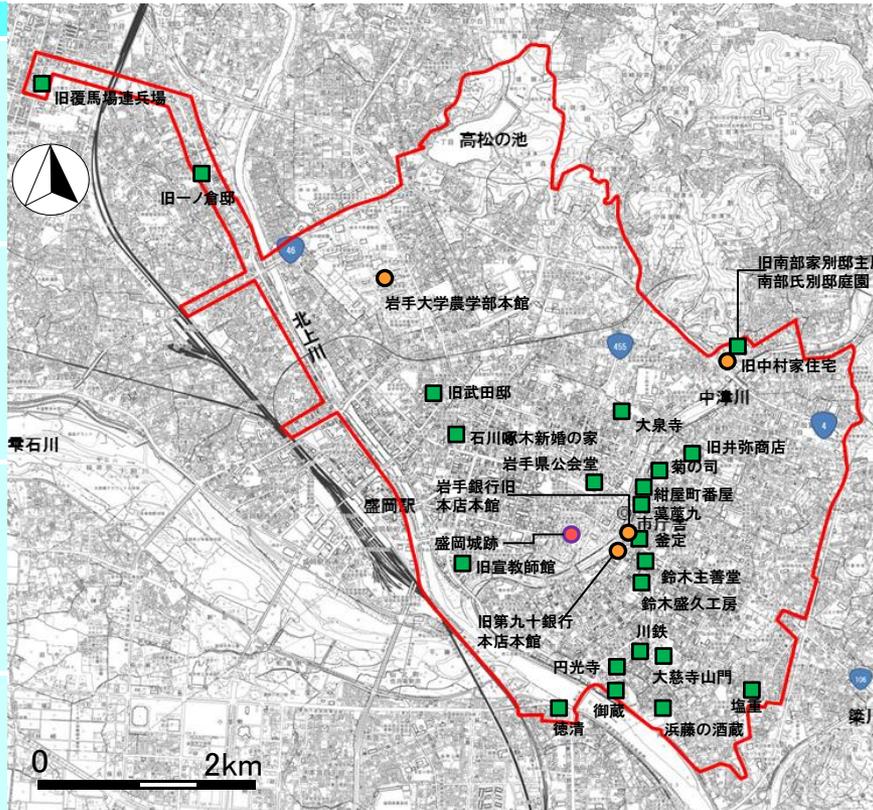
川鉄

1-5 盛岡城跡保存整備事業

○史跡盛岡城跡の歴史的価値と象徴性を高めるため、発掘調査を行いながら、石垣修復や遺構整備のほか、公園施設整備等を実施する。



史跡盛岡城跡



盛岡市全域を対象とした事業

- 2-2 無形民俗文化財継承支援事業
- 2-5 地場・伝統産業支援事業
- 2-6 盛岡小さな博物館事業
- 3-4 環境保護地区維持管理事業

凡例

- : 重点区域
- : 歴史的風致形成建造物候補
- : 史跡
- : 重要文化財

(2)市民の歴史文化への理解と地域固有の歴史文化の活用に関連する事業

2-1 市内民俗芸能・祭礼継承支援事業

○盛岡さんさ踊りやチャグチャグ馬コ、盛岡八幡宮の山車行事や舟つこ流しについて、行事が継承されるよう、支援を図る。



チャグチャグ馬コ

2-3 歴史的建造物調査事業

○重点区域内の歴史的建造物について、構造や来歴の調査を行い、歴史的風致形成建造物の指定を推進する。



建造物の調査

2-4 歴史文化資源情報発信事業

○歴史文化資源の案内板や説明板等の新設・更新・修繕、多言語化を進めるほか、解説パンフレット等を作成する。



文化財説明版

(3)まちなみと良好な景観形成に関連する事業

3-1 無電柱化事業

○歴史的まちなみの残る大慈寺地区の歴史的景観を保全するため、電線共同溝整備事業等を推進する。



鉤屋町のまちなみ

3-2 大慈寺地区街なみ環境整備事業

○歴史的まちなみが残る大慈寺地区において、町家の改修や歴史的建造物等の修景を行うなど、連続性のある歴史的まちなみを活用した賑わいづくりを促進する。



盛岡の町家

3-3 高松公園整備事業

○江戸時代に造られた溜池を活用し、明治期に整備された公園の歴史的・文化的価値と象徴性を高めるため、施設整備等を推進する。



高松の池